



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年11月6日

上場会社名 那須電機鉄工株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5922 URL http://www.nasudenki.co.jp
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)那須 幹生
 問合せ先責任者 (役職名)取締役経理部長 (氏名)杉村 嘉穂 (TEL) 03(3351)6131
 四半期報告書提出予定日 平成27年11月11日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績(平成27年4月1日~平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	7,652	△30.1	41	△85.3	34	△84.3	62	50.4
27年3月期第2四半期	10,947	20.0	282	—	222	—	41	—

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 57百万円(△64.3%) 27年3月期第2四半期 161百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	5.32	—
27年3月期第2四半期	3.54	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第2四半期	29,624	14,068	46.9
27年3月期	31,051	14,128	45.0

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 13,901百万円 27年3月期 13,958百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
28年3月期	—	0.00			
28年3月期(予想)			—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日~平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,000	△16.3	400	△45.0	350	△44.0	250	△71.6	21.42

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有

新規 一社 (社名) 、除外 1社 (社名) 那須ストラクチャー工業株式会社

(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報 (注記事項) に関する事項 (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報 (注記事項) に関する事項 (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

- (4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
 ② 期末自己株式数
 ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

28年3月期2Q	12,000,000株	27年3月期	12,000,000株
28年3月期2Q	331,469株	27年3月期	331,469株
28年3月期2Q	11,668,531株	27年3月期2Q	11,669,989株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、政府の経済対策や日銀の金融緩和政策などにより、緩やかな回復基調が続いているものの、中国経済の減速で生産や輸出が鈍っていることを背景に、先行きが不透明な状況で推移しました。

当社の最大顧客である東京電力では、原発停止の長期化に伴う代替火力燃料費について、昨年度からの原油安に伴う減少はあったものの、今後も経営合理化のもとコスト削減の一層の積み増しにより修繕費・設備投資の抜本的見直しが継続され更に、電力小売りの全面自由化、発送電分離などが予定され、先行きは甚だ不透明であり、当社を取り巻く状況は引き続き予断を許さない状況となっております。

このような状況のなか、当社グループは業量の確保に努め、工場操業度の維持確保とコストダウンの徹底による採算性の向上に注力し、業績の回復に努めたものの、売上高は76億52百万円（前年同四半期比30.1%減）、営業利益41百万円（前年同四半期比85.3%減）、経常利益34百万円（前年同四半期比84.3%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益62百万円（前年同四半期比50.4%増）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

（電力・通信関連事業）

鉄塔関係においては、引き続き電力関連需要は低迷しており、金物関係では、通信金物が引き続き堅調であったものの、設備投資抑制に伴い配電用金物の需要低迷が影響し、低水準で推移しました。

その結果、売上高は40億50百万円（前年同四半期比16.5%減）、セグメント利益は2億58百万円（前年同四半期比47.1%減）となりました。

（建築・道路関連事業）

道路施設関係においては、遮音壁や標識柱等は低調で推移しましたが、その他特殊構造物を積極的に受注しました。また、建築鉄骨関係からの事業撤退に伴い、売上高は減少したものの、利益は増加しました。

その結果、売上高は23億48百万円（前年同四半期比51.4%減）、セグメント利益は34百万円（前年同四半期比258.0%増）となりました。

（碍子・樹脂関連事業）

碍子関係においては、電力会社への臨時要請対応等に努めましたが、樹脂関係では、碍子カバーの価格競争激化の影響を受け、売上高、利益ともに減少となりました。

その結果、売上高は12億53百万円（前年同四半期比0.5%減）、セグメント利益は9百万円（前年同四半期比73.7%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

総資産は、前連結会計年度末に比べ14億27百万円減少し、296億24百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ11億16百万円減少し、117億51百万円となりました。主な要因は売上債権が15億4百万円減少したことによるものです。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ3億10百万円減少し、178億73百万円となりました。主な要因は長期性預金（投資その他の資産「その他」に含まれている）が2億円減少したことによるものです。

(負債)

負債は、前連結会計年度末に比べ13億67百万円減少し、155億55百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ6億49百万円減少し、65億84百万円となりました。主な要因は仕入債務が7億12百万円減少したことによるものです。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ7億18百万円減少し、89億71百万円となりました。主な要因は社債4億円を流動負債へ振替えたことによるものです。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べ60百万円減少し、140億68百万円となりました。利益剰余金が47百万円減少した主な要因は剰余金の配当1億16百万円及び親会社株主に帰属する四半期純利益を62百万円計上したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期累計期間の業績予想と実績との差異につきましては、本日(平成27年11月6日)公表いたしました「平成28年3月期第2四半期累計期間の業績予想値と実績値との差異に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、通期の業績予想につきましては、平成27年5月15日に公表いたしました業績予想を据え置いております。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

第1四半期連結会計期間において、那須ストラクチャー工業株式会社は清算終了のため、連結の範囲から除外しております。

当第2四半期連結会計期間において、ソルテック株式会社は保有株式を売却したため、連結の範囲から除外し、持分法適用の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)及び
「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)
等を、第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額
を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更い
たしました。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定
による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方
法に変更いたします。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更
を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、
四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

当第2四半期連結累計期間の四半期連結キャッシュ・フロー計算書においては、連結範囲の変動を伴わない子会
社株式の取得又は売却に係るキャッシュ・フローについては、「財務活動によるキャッシュ・フロー」の区分に記載
し、連結範囲の変動を伴う子会社株式の取得関連費用もしくは連結範囲の変動を伴わない子会社株式の取得又は売
却に関連して生じた費用に係るキャッシュ・フローは、「営業活動によるキャッシュ・フロー」の区分に記載する方
法に変更しております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び
事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点
から将来にわたって適用しております。

なお、当第2四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響額ははありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,757,022	3,613,047
受取手形及び売掛金	4,856,321	3,401,496
電子記録債権	260,164	210,241
製品	1,089,890	1,194,045
仕掛品	1,900,145	2,412,257
原材料及び貯蔵品	591,723	581,098
その他	416,358	342,437
貸倒引当金	△3,945	△3,501
流動資産合計	12,867,681	11,751,122
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,451,862	1,446,062
機械及び装置(純額)	951,547	960,616
土地	9,187,471	9,178,656
その他(純額)	146,726	143,598
有形固定資産合計	11,737,608	11,728,934
無形固定資産		
	226,859	221,602
投資その他の資産		
投資有価証券	1,758,335	1,736,681
投資不動産(純額)	3,543,742	3,490,573
その他	942,430	720,211
貸倒引当金	△24,911	△24,911
投資その他の資産合計	6,219,596	5,922,554
固定資産合計	18,184,065	17,873,091
資産合計	31,051,747	29,624,214

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,702,526	2,198,483
電子記録債務	1,506,748	1,298,308
短期借入金	1,120,000	1,120,000
1年内返済予定の長期借入金	596,304	535,494
1年内償還予定の社債	246,000	646,000
未払法人税等	25,095	27,755
賞与引当金	267,732	228,733
役員賞与引当金	77,700	-
その他	691,869	529,854
流動負債合計	7,233,976	6,584,629
固定負債		
社債	1,416,000	943,000
長期借入金	3,638,728	3,473,386
再評価に係る繰延税金負債	1,923,751	1,920,498
役員退職慰労引当金	209,055	207,420
退職給付に係る負債	2,154,986	2,070,791
その他	346,845	356,147
固定負債合計	9,689,367	8,971,243
負債合計	16,923,344	15,555,872
純資産の部		
株主資本		
資本金	600,000	600,000
資本剰余金	30,708	30,708
利益剰余金	8,885,746	8,837,920
自己株式	△76,786	△76,786
株主資本合計	9,439,669	9,391,842
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	568,408	552,971
土地再評価差額金	4,032,135	4,025,316
退職給付に係る調整累計額	△81,855	△68,659
その他の包括利益累計額合計	4,518,689	4,509,628
非支配株主持分	170,043	166,870
純資産合計	14,128,402	14,068,341
負債純資産合計	31,051,747	29,624,214

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	10,947,910	7,652,036
売上原価	9,544,359	6,544,582
売上総利益	1,403,550	1,107,453
販売費及び一般管理費	1,120,778	1,065,973
営業利益	282,771	41,480
営業外収益		
受取利息	692	3,178
受取配当金	22,465	25,389
受取賃貸料	133,039	144,978
その他	20,211	10,849
営業外収益合計	176,407	184,396
営業外費用		
支払利息	45,998	41,134
賃貸費用	99,652	126,355
借入手数料	10,274	3,899
持分法による投資損失	9,132	-
その他	71,282	19,599
営業外費用合計	236,340	190,989
経常利益	222,839	34,887
特別利益		
投資有価証券売却益	5,364	-
固定資産売却益	-	37,638
関係会社株式売却益	-	31,669
特別利益合計	5,364	69,308
税金等調整前四半期純利益	228,203	104,195
法人税、住民税及び事業税	166,533	27,114
法人税等調整額	25,404	14,549
法人税等合計	191,937	41,664
四半期純利益	36,265	62,530
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△4,994	491
親会社株主に帰属する四半期純利益	41,259	62,039

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
四半期純利益	36,265	62,530
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	109,282	△18,141
退職給付に係る調整額	15,588	13,195
その他の包括利益合計	124,870	△4,946
四半期包括利益	161,136	57,584
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	161,181	59,797
非支配株主に係る四半期包括利益	△45	△2,212

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。